

令和6年度第9回

登別市教育委員会会議録

日 時 令和6年12月19日（木）午後4時30分

場 所 登別市民会館 小会議室

第9回 教育委員会議事日程

1 日 時 令和6年12月19日(木) 午後4時30分

2 場 所 登別市民会館 小会議室

3 議案

報告第10号 教育委員会事務局職員の復職発令及び人事異動に係る臨時代理
について

報告第11号 令和6年第4回登別市議会定例会一般質問について

4 情報提供

(1) 令和7年度教育行政執行方針(案)概要について

5 出席者

(教育委員会3名)

教育長	安宅 錦也	委員	赤井 秀輝
委員	木村 雅美		

(事務局11名)

教育部長	舘下 貴子	教育部参与	菅田 浩之
教育部次長	西川原 邦彦		
総務グループ総括主幹	古村 健	建築主幹	南雲 宏明
学校教育グループ総括主幹	林倉 邦明		
学校給食センター長	松田 大輔		
社会教育グループ総括主幹	大越 智輝		
地域クラブ活動推進主幹	相澤 恭介	文化・文化財主幹	菅野 修広
事務局(総務グループ)	山中 慧崇		

安宅教育長：ただいまの出席委員は3名です。定足数に達しておりますので、これより令和6年度第9回教育委員会を開会します。本日の議事は、報告2件、情報提供1件となっております。

最初に、報告第10号「教育委員会事務局職員の復職発令及び人事異動に係る臨時代理について」を議題とします。

報告第10号については、報告内容に個人情報が含まれますので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項のただし書き」により非公開とすることを発議しますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

安宅教育長：異議無いものと認めます。報告第10号については非公開とすることに決定されました。関係者以外、傍聴者も含めて退室と会場の閉鎖をお願いします。

[会場閉鎖]

[会場開鎖]

安宅教育長：次に、報告第11号「令和6年第4回登別市議会定例会一般質問について」を議題とします。事務局からの説明をお願いします。

西川原次長：報告第11号「令和6年第4回登別市議会定例会一般質問について」ご説明いたします。

今回の一般質問は、12名の議員から質問があり、12月2日から4日間の日程で行われました。

そのうち、教育関係は8名の議員から質問がありましたので、その概要についてご報告します。

議案書7ページ 宮武議員からは、「第2次登別市スポーツ推進基本計画に基づく、スポーツ振興について」として、「競技スポーツの推進について」、「スポーツ施設整備の推進について」、質問がありました。

質問要旨としましては、平成27年度に10年間を計画期間として策定した「第2次登別市スポーツ推進基本計画」のうち、競技スポーツの推進とスポーツ施設整備の推進の進捗状況を確認するもので、選手の育成や指導者の育成・活用、姉妹都市等とのスポーツ交流、トップアスリートとの交流実績、少子化等により本市における競技スポーツを取り巻く環境は、厳しい状況になっていること、スポーツ施設について、総合体育館大規模改修など実施したこと、学校体育館の解放について、

段階的に対象校を拡大しスポーツ活動の場の充実に取り組んだこと、今後も関係団体等と連携を図りながら施策を推進していくことなどを教育部長より答弁しました。

これら答弁に対し、再質問があり、登別市地域クラブの状況やトップアスリートとの交流、合宿誘致など、今後の具体的な方向性は、第3次登別市スポーツ推進基本計画の策定に併せ、検討していく旨を答弁しております。

次に、議案書9ページ、井野議員からは、「「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の本市の取組状況について」学校の設置者の責務について、以下の3項目について質問があり、市立小中学校には、医療的ケアが必要な児童生徒が在籍していること、医療的ケア児の就学は、関係機関と十分協議が必要なこと、市立小中学校で受け入れる場合は、主治医の指示により、校内で医療的ケアができる必要な人材確保を進めなければならないこと等を教育部長より答弁しました。

これら答弁に対し、再質問があり、現在在籍している医療的ケア児は安心して学校生活を送っていること、今後新たに市立小中学校への就学を希望する場合は、保護者や当該児童生徒の意向を最大限尊重し、必要な予算措置や医療的ケアに対応できる人材の確保など、受入体制を整える必要があると認識している旨を答弁しております。

次に、議案書10ページ、伊藤議員からは、「市民参画による協議体と行政運営について」、「登別市立図書館整備検討委員会について」、以下の4項目について質問があり、委員会は、市立図書館のアーニスへの移転の是非を検討するほか、図書館整備の基本構想の策定に必要な意見を反映させることを目的としていること、委員は、図書館協議会委員、市内団体からの推薦、一般公募の計17名で構成したこと、会議は様々な意見を聞いている段階であり、現時点で課題点や反省点に言及する段階にはないこと、今後も建設的で前向きな協議を進めたいことなどを教育部長より答弁しました。

これら答弁に対し、これまでの委員会の運営手法等について、再質問があり、委員からの資料要求等にはできる限り応えていること、委員の考えや意見もさまざまであると受け止めていること、市教委では、議事進行に問題があるとは考えていないが、議員の指摘は、意見として受け止め、今後の議事進行の参考にしたいと考えていること、基本構想は、施設の方向性が明確になった段階で、策定する予定であることなどを答弁しております。

次に、議案書11ページ、足立議員からは、「命の大切さを考える取組について」、「平和教育・平和学習について」、「インターネット上から発生する人権侵害や犯罪への対策について」、児童生徒へ向けた現状と今後の取組についてそれぞれ質問があり、市立小中学校では、各教科で、平和の概念を多角的に捉え、学習を進めていること、学校生活全般でも、いじめ防止やきまりを守る取組などの活動をサポートしていること、今後も各教科をとおし、平和学習を進め、主体的に平和を

考える機会を継続すること、情報モラルについて、人権侵害や犯罪など、自分事として捉えられるよう繰り返し指導していること、子育てコラム等で、家庭での指導も啓発していること等を教育部長より答弁しております。

これら答弁に対し、再質問があり、市立小中学校では、戦争や平和に関する絵本や図書を取り揃えており、戦争や平和に関するコーナーを常設したり、小学校では戦争関連の読み聞かせもやっていること、情報モラル教育については、一部の学校で「e-ネットキャラバン」の講演を実施した例もあること、郷土資料館や図書館で実施した平和や戦争に関するイベント等の状況等を答弁しております。

次に、議案書12ページ、岩田議員からは、「本市における災害・防災対策について」、「防災の体制について」、学校等における防災教育の現状と課題等について質問があり、学校における防災教育は、学校安全計画に基づき、実際の災害を想定した避難訓練を行っていること、各教科の授業で、地形や気象、火山噴火、地震などの自然災害事例を学んでいること、一部の学校では、道教委主催の一日防災学校等で主体的に行動できるよう取組を進めていること、今後も、災害に対する行動力を高められるような防災教育を実施して行くことなどを答弁しております。

次に、議案書13ページ、若木議員からは、「本市における博物館施設の現状について」、「のぼりべつ文化交流館(カント・レラ)について」、「登別市郷土資料館について」、「本市の「博物館施設」の考えについて」それぞれ記載のとおり質問があり、のぼりべつ文化交流館「カント・レラ」について、令和7年9月末日で廃止することとし、現在、意見公募を実施していること、廃止後の収蔵品等は、できる限り郷土資料館へ移す予定であること、体験学習は、郷土資料館と合わせ、内容を精査していくこと、郷土資料館は、教育や文化の発展向上に資することを目的に運営する博物館施設であること、郷土資料館資料の活用促進のため、デジタルアーカイブ化を進めていること、「のぼりべつ文化交流館」の移転先として廃校予定の学校施設を活用する考えはないこと、統合後の郷土資料館は、地域の総合博物館として、展示の内容の充実に努め、新たなふるさと教育の場として活用していくことなどを教育部長より答弁しました。

これら答弁に対し、他市町村にある博物館との展示方法の違いなどについて、再質問があり、展示手法は、その施設で異なること、統合を機に展示テーマの設定や展示資料等の精査は必要であると認識していることなどを答弁しております。

次に、議案書15ページ、工藤議員からは、「学校教育の過去と現在について」として、議案書に記載したとおり、幅広い質問があり、令和6年度の学校教育に対する教育行政執行方針の主な施策の進捗状況として、学習アプリの活用により学力の底上げを図っていること、タブレット端末の持ち帰り利用により主体的な学びを進めていること、「いじめ・不登校対策」について「SOSの出し方に関する教育」を全学年に実施していること、学校行事等の新型コロナウイルス感染症流行前と現

在について、入学式や卒業式等の学校行事の変化や体力・学力の全国平均と比較、保護者との連絡は、メール配信システムを活用していること、長期休業中の課題をタブレット端末で実施していること、長期休業期間の総日数を改正したこと、いじめ・不登校の件数、要因、対応等に関すること、教員の働き方改革について、過去5年間の月45時間以内の時間外在校等時間の状況、休日の変化や教員のDXの推進、学校統廃合の状況、今後の統廃合の方針策定のスケジュールに関すること、スポットクーラーの使用の実態や学校からの意見等に関すること、ICTを活用した学校教育について、タブレット端末の活用状況と教員への研修内容などについて、教育部長より答弁しました。

これら答弁に対し、全般的な再質問があり、主なものとしましては、学校運営に学校運営協議会を活用した事例、いじめ認知件数の増加要因、不登校対策での別室登校等の状況、今後の学校行事などは、学校運営協議会などからの意見も踏まえ検討していくこと、教員の負担軽減に向け生成AIの導入について研究を進めていること等を、教育部参与から答弁し、最後に、時代の変化に対応する今後の教育の在り方について、教育の目的は、保護者をはじめ、地域の協力がなければ達成できないものと考えており、「地域とともにある学校づくり」をはじめとする様々な取組を進める中で、知・徳・体のバランスのとれた、これからの社会をたくましく生き抜く児童生徒を育成して行く旨を教育長から答弁しております。

最後に、議案書19ページ、今野議員からは、「誰一人取り残さない災害対応力強化の取組について」、「地震・津波の防災教育・防災訓練の充実について」として、「学校における防災教育の取組について」質問があり、各学校では、学校安全計画に基づき防災教育を進めていること、各教科においてもフェーズフリーの視点を生かした防災教育を取り入れていること、今後も想定される自然災害に対し、これまで学校で実施してきた防災教育が自らのいのちを守るための行動につながっているのかなど、しっかり検証しながら指導して行くことなどを教育部長から答弁しました。

これら答弁に対し、高知県黒潮町の防災教育を例に再質問があり、本市でも、命を守る教育やフェーズフリーを意識した教育の実践、毎年、防災教育を繰り返し実施することで、小学校低学年から災害時に命を守る行動が自然と身に付くよう、黒潮町と同様に防災意識の醸成に努めていることなどを答弁しました。

一般質問に関する説明は、以上です。

安宅教育長：ただ今、報告第11号について説明がありました。ご質疑等はございませんか。

(「ありません」の声あり)

安宅教育長：これをもって質疑を終わります。この件については、終了します。

以上で本日の議事は全て終了しました。次に事務局から情報提供をお願いします。

菅田参与：令和7年度・教育行政執行方針（案）概要について、情報提供します。

本日配布しました資料（1）をご覧ください。

左側が、今年度の重点項目と主な実施内容、右側が令和7年度案を示したものです。

「前文」は「令和の日本型学校教育」の構築を推進するべく、登別市の全ての子供たちへのよりよい教育の実現を目指して、一人一人の可能性を引き出す教育の推進と学びの機会を保障する環境を確立すること、学校・家庭・地域との連携・協働により、つながりを一層深める持続可能な教育活動を推進することを盛り込む予定です。

今年度も冒頭は「地域とともにある学校づくり」とします。各学校の発想や工夫を活かした地域とともにつくる特色ある教育活動を展開し、地域とつながる創意ある教育活動の充実と、体験的な学習を通して学んだ「ふるさと登別の魅力」を「ふれあいDAY」や参観日などで積極的に発信する取組を推進してまいります。

前半は学校教育が中心になります。

「確かな学力の定着」については、学力向上に向けた組織的な指導体制を充実させるために、ICTの強みや特性を活かして効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させてまいります。小学1年生から中学3年生までを対象とした小中一貫性のあるAIドリルを導入し、効果的な活用を促進してまいります。本市の課題である算数・数学科については、学習者用デジタル教科書を活用した効果的な指導方法について調査研究してまいります。また、一人一台端末を有効活用した自己調整力の育成と家庭学習の定着を継続して進めます。

「豊かな人間性の育成」については、教育活動の中で自尊感情や自己有用感の育成はもちろん、地域資源や人材を活用した体験活動やキャリア教育を「ふるさと学習」として推進します。また、「いじめ・不登校対策」については、「みんなが通いたくなる学校づくり」を目標に、鬼っ子フォーラムの内容を充実させながら、児童生徒の主体的な取組を後押ししていき、情報モラル教育、SOSの出し方に関する教育を継続して推進してまいります。また、学校の居場所づくりとして校内教育支援センター設置に向けた調査研究を進めます。

「健康・体力の向上」については、体力向上に向けた組織的な取組を充実させ、規則正しい生活習慣を身に付ける取組を推進します。

本市として、知・徳・体のバランスのとれた子どもたちを育成し、その成長を支えてまいります。

次に、「教職員の人材育成」については、デジタルフェローと連携した指導力向上研修やいじめ・不登校対策会議等を継続し充実させながら、実践的指導力や専門性の向上を図って参ります。教職員が自主的に学ぶ機会を確保し、研修意欲の向上を働きかけ、人材育成を進めます。また、ICTを活用した働き方改革と服務規律の徹底を一層推進してまいります。

「幼保小中連携 小中一貫教育」については、相互参観、交流を継続し、15歳の姿を目標とした児童生徒の育成を各中学校区において小中連携のもとで推進していきます。

「特別支援教育」については、教育支援委員会による教育相談の充実や関係機関との連携体制の整備、個の特性に応じた指導体制の充実を進めてまいります。

「安全対策・安全指導」については、危機管理マニュアルに基づく事故等の未然防止と交通安全指導の徹底を図り、フェーズフリーの考え方を意識した防災教育を推進してまいります。

「学校の適正配置」については、幌別小学校と幌別東小学校のスムーズな統合に関する支援を続け、令和9年4月を予定している幌別中学校と登別中学校の統合に向けた準備を進めてまいります。また、登別市小中学校の適正規模・適正配置の指針～将来における小中学校のグランドデザイン～の改訂整備に関して議論を進めてまいります。

後半は社会教育になります。

「社会教育」については、第6次社会教育中期計画に基づく施策の更なる推進と第7次社会教育中期計画の策定に着手してまいります。

「文化・スポーツの振興」については、登別市地域クラブのチーム活動の更なる推進として、新たなスポーツ・文化芸術チームの休日の活動を開始し、平日の活動を拡充し、休日の部活動を移行完了に向けて進めてまいります。また、第3次登別市スポーツ推進基本計画及び第3次登別市文化振興基本計画に基づくスポーツ活動の推進と文化的活動の振興・充実を進めてまいります。市民プールの整備や学校開放事業のスマートロック化の運用を開始します。

項目名「ふるさと教育」を「歴史・文化の保存と活用」と変更し、郷土資料館とカントレラの統合に向けた取組、郷土資料館のLED化と展示リニューアル、アイヌ文化の振興を進めてまいります。

「青少年健全育成」については、街頭・巡回指導や児童生徒の安全教育、子育てに関する学習を継続していきます。

「学校給食」については、給食センターの今後に向けた検討・取組を進め、物価上昇に伴う給食費の保護者負担の軽減を継続する予定です。

「図書館」については、第4次子ども読書活動推進計画に基づいた読書啓発事業の実施や図書館整備検討委員会での検討結果に基づく施設整備に向けた取組を予定しております。

以上が、令和7年度・教育行政執行方針（案）概要についての情報提供であります。あくまでも概要案であり、このあと、詳細を検討してまいりますので、この通りの文言が盛り込まれるとは限りませんので、ご了承ください。

次回の定例教育委員会で、成文化した原案をお示しいたします。

以上で終わります。

安宅教育長：あくまでも、概要案ということで、これを軸にしながらこれから検討していくということになります。もし委員の皆さまから、こういう物を入れたらいいという部分がありましたら、最後の方にでも、お伝えしていただければ、十分反映出来るように検討してまいります。よろしいですか。

安宅教育長：そのほか、事務局から何か情報提供などはありますか。

古村総務グループ総括主幹：今年の6月と8月の定例会で情報提供いたしました「登別市学校適正配置基本方針の改訂」、「第3次登別市文化振興基本計画」及び「第3次登別市スポーツ推進基本計画」の策定の3点につきまして、口頭ではありますが今後のスケジュールを情報提供いたします。

これらにつきまして、現在、案の策定を進めているところであり、1月中旬から下旬にかけて議会の総務・教育委員会において情報提供を行い、1月末頃からパブリックコメントを実施することを予定しております。

なお、定例教育委員会の場におきましても、1月に、案の策定とパブリックコメントの実施にかかる情報提供を、また、3月にはパブリックコメントの実施結果を踏まえ、それぞれ議案を提出させていただくことを予定しております。

しかしながら、総務・教育委員会の開催日によっては、議会への情報提供が先になってしまう可能性がありますので、まずは、現在の状況を情報提供させていただきますので、ご承知のほどよろしくお願いいたします。

安宅教育長：若干スケジュールで前後する部分もあるかも知れませんが、今検討中の部分を今説明がありました。よろしいですか。他にありませんか。

（「ありません」の声あり）

安宅教育長：それでは、すべての案件が終了しました。

委員の皆様より、情報提供等ございませんか。

赤井委員：インフルエンザが流行ってきているようなので、状況をわかる範囲でいいので教えてください。

林倉学校教育グループ総括主幹：インフルエンザの関係ですが、本日、幌別西小学校の4年生で数名インフルエンザの症状と発熱症状がございまして、4年生が本日の放課後から月曜日まで学年閉鎖となっております。

また、インフルエンザではありませんが、鷲別中学校でコロナが発生しまして、そちらにつきましても、学級閉鎖の状況があります。今の所は、他の学校ではインフルエンザやコロナによる学校閉鎖とかはございません。

安宅教育長：最後に、1月の定例教育委員会の開催日について予定したいと思いますが、次回の開催日について、事務局の方で考えがあればお願いします。

古村総務グループ総括主幹：定例の教育委員会につきましては、毎月最終木曜日に開催しているところでありますので、1月30日木曜日と考えております。

時間につきましては、同日に令和6年度第1回登別市総合教育会議の開催を予定しておりますので、教育委員会会議は15時30分から、こちらの市民会館小会議室と考えております。

また、教育委員会終了後、16時30分から総合教育会議を開催したいと考えております。

安宅教育長：いつもより1時間早く始めて、総合教育会議を合わせて行うという提案です。そういうことでよろしいでしょうか。

(「大丈夫です」との声あり)

安宅教育長：では、決定とさせていただきます。詳細につきましては、後日事務局よりお知らせ願います。

以上で本日の会議を閉会いたします。お疲れ様でした。